

順天堂医院ニュース 2014 NO.46



平成26年新年号

あけまして
おめでとうございます



新年おめでとうございます。順天堂医院は本年も、医療安全と接遇サービスを何よりも大切に、高度な医療をすべての患者さんにご提供するよう努めてまいります。

すでにご覧になったかと存じますが、昨年12月、B-I棟（仮称）が竣工し、いよいよ新しい病棟が3月から開設されます。この新病棟に引き続き、現在の2号館を解体し、そこに新たに平成28年3月の完成を目指してB-II棟（仮称）の建設を開始いたします。長きにわたりご不便をお掛けいたしますが、引き続き皆さまのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



院長 高崎 芳成

順天堂では現在34の診療科が、それぞれの専門領域において最高の医療を実践しています。それに加えて学是である「仁」の精神に則り、各科の医師のみならず看護師をはじめとする全病院のスタッフ一同が協力しながら一人ひとりの患者さんにご満足いただける最適な診療を行ってまいりました。その結果、皆さまのご信頼を賜り、多くの患者さんにご来院いただけるようになりました。この度の増築は、この多くの皆さまの求めに応じた、より満足度の高い診療を行うことを目的としています。

本年も全職員が一丸となって皆さまの健康と、より高いレベルの日常生活の回復を目指してご協力いたしたく思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



新任教授紹介

総合診療科

平成 25 年 6 月 1 日付けで総合診療科教授を拝命いたしました。総合診療科は、創設 20 年を迎える講座であります。皆さまにとってなくてはならない臨床科となっております。原因不明の発熱が続く方、海外旅行に係る症状、各種の感染症のご相談、健康診断が必要なとき、人間ドックを受けたいとき、どの診療科を受診すればよいか迷われている方、皆さま、気軽に私どもにご相談ください。総合診療科には、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科などの専門医も外来を担当しておりますが、必要に応じて、総合診療科を經由して、適切な治療をお受けいただくことができます。最後にはお願いですが、可能な限り、かかりつけ医のご紹介状をお持ちいただければありがたいです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



総合診療科
久岡 英彦

新任教授紹介

麻酔科・ペインクリニック

平成 25 年 6 月 1 日付けで麻酔科学・ペインクリニック講座の教授を拝命いたしました。本講座は創設以来 50 数年を経過しており、日本の麻酔学講座としては草分け的存在です。また、集中治療室も日本で最初に運営されました。麻酔科医は術前、術中、術後である周術期に患者さんの生体管理を中心に、医療の提供をしております。手術室での麻酔管理を年間 1 万件以上実施し、全国でもトップクラスです。麻酔科医は全身麻酔、局所麻酔における質の高い医療の提供、術後も手術を起因とする疼痛管理を行っています。手術の前には麻酔科医が患者さんの病室を訪問いたします。わからないことは相談してください。よろしくお願いいたします。



麻酔科・ペインクリニック
佐藤 大三

新任教授紹介

呼吸器内科

平成 25 年 7 月 1 日付けで呼吸器内科教授（感染対策担当）を拝命いたしました。院内では引き続き感染対策室長の責を果たしてまいります。世界に誇る新幹線は、安全・安心の向上に対して、開業以来絶え間ざる努力をつづけて、絶大なる信頼を得ております。超高速で安全で快適な新幹線も、実は堅牢な土台があってはじめて成立します。我々の仕事は、いわば医療の安全を支える土台を作ることと同じです。皆さまに安心・安全な医療を提供できるように、感染対策室の感染管理認定看護師共ども、院内感染対策の面で医療の質向上に貢献していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科
堀 賢

新任教授紹介

産科・婦人科 産科

平成 25 年 7 月 1 日付けで産科教授を拝命いたしました。産科はご存じのとおり、妊娠から出産までの母体・胎児を管理する部門です。当院では、内科、小児科・思春期科、小児外科・小児泌尿生殖器外科など関連各科と協力して、病気を抱えながら妊娠されている方や、胎児の病気を指摘されている方を多く管理しております。そのため、妊娠・出産に不安のあるカップルに適切な情報提供する相談外来や超音波外来といった専門外来も利用できるようにしております。さらに当院では助産師外来や無痛分娩も行っており、ご病気がない方でも「安心できる妊娠・分娩」を目指した管理を行います。スタッフ一同でお待ちしておりますので、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



産科・婦人科
板倉 敦夫

新任教授紹介

救 急 科

平成 25 年 7 月 1 日付けで救急・災害医学の教授を拝命いたしました。順天堂医院の救急プライマリケアセンターに勤務しております。大きな病院でたくさんの診療科があるほど、自分が受診する診療科が分からなくなり、専門診療科が高度化すればするほど、よく見かける疾患の対応がおざなりになりがちです。救急はその手薄になりがちな分野を担当して各診療科の専門性を十分に発揮出来るように橋渡し役を、また多発外傷などの分野は「救急」としての専門性を発揮できればと考えています。順天堂医院の「救急」は若い診療科であり、若い故の未熟さも沢山ありますが、患者さんのご期待に最大限お応えできるように努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



救急科
橋口 尚幸

新任教授紹介

麻酔科・ペインクリニック

平成 25 年 9 月 1 日付けで麻酔科学・ペインクリニック講座臨床教授（同年 12 月 1 日付 教授）を拝命いたしました。当科は、手術のための麻酔、慢性の痛みに対する診断と治療、がんの苦痛に対する緩和医療、そして集中治療を受けられる患者さんの生命と利益をお守りする職務を遂行しております。これからも、患者さんが安心して、そして信頼して医療を受けられるよう、最新で質の高い麻酔と全身管理を提供してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。



麻酔科・ペインクリニック
水野 樹

資格：麻酔科学会指導医、ペインクリニック学会専門医、集中治療医学会専門医、厚生労働省認定麻酔標榜医、日本蘇生学会蘇生法指導医、日本医師会認定産業医、厚生労働省認定臨床修練指導医、医学博士

不明熱

総合診療科 大嶋 弘子

発熱が続くがその原因が不明で、診断がついていないものを不明熱といいます。厳密には「38.3℃以上の発熱が3週間以上持続、3回の外来あるいは3日間の入院でも原因が不明なもの」と定義されています。不明熱の原因疾患は感染症、膠原病などの炎症性疾患、悪性腫瘍など多岐に亘ります。



先任准教授
磯沼 弘



准教授
大嶋 弘子

当科では不明熱の診療に長年携わってまいりました。軽症な方は外来で診ますが、重症な方は入院精査となります。1年間に約30名の患者さんが不明熱で入院されています。原因不明の発熱が続いているという方は総合診療科を受診してください。すでに医療機関におかかりの場合には紹介状をご持参くださるようお願いいたします。

小児の低身長

小児科・思春期科 春名 英典

幼稚園や学校などで身体計測をした後に、成長曲線を用いてしっかり評価していますか？測定したままになっていませんか？1年間の身長の伸びが4cm以下になっている場合は要注意です。



教授
清水 俊明

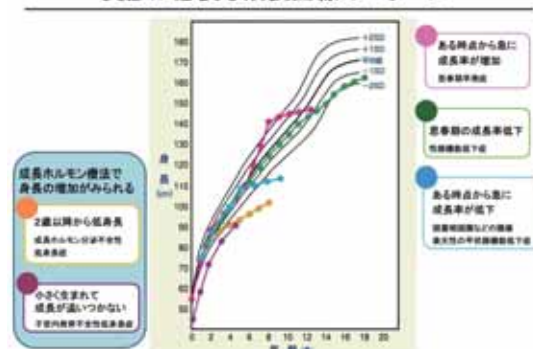


助教
春名 英典

“低身長”の定義は、身長が同性同年齢の子供と比較して“マイナス2SD（標準偏差）”以下の場合をいいます。これは100人のうち小さい方から2-3番目に入るといことです。身長はその子の個性ですから、“低身長”イコール“病気”ということではありませんが、中には治療対象となるようなホルモンの分泌障害などの病気が隠れている場合があります。

当院では、必要な精密検査を行ったうえで対象となったお子様に対して、成長ホルモンなどを用いた治療を行っています。お子様の身長のことでお悩みの際は、どうぞ気軽にご相談ください。

受診が必要な成長曲線のパターン



アルコールと睡眠薬

メンタルクリニック 里村 恵美



眠れないときにアルコールを摂取する方、睡眠薬とアルコールを併用している方は少なくないかもしれません。

アルコールは、深睡眠の量を減らしレム睡眠を分断化することなどが知られています。寝つきは良いかもしれませんが、中途覚醒を増加させ睡眠の質を悪くしますので、睡眠障害対策としては問題が残ります。また、耐性が生じるため飲酒量が増え、ときにアルコール依存を招きます。

アルコールは脳幹網様体賦活系の働きを抑制し、ベンゾジアゼピン系の睡眠薬は大脳辺縁系の興奮を鎮めるといった作用機序の違いはありますが、眠気や呼吸抑制といった効果は重なります。救急外来に受診する転倒・転落などの事故にはアルコールが関与していることが多く、アルコールとベンゾジアゼピン系の睡眠薬の併用により外傷が重症化しやすく、思わぬ事故につながります。

睡眠障害は生活習慣とも密接につながっていますので、まずは生活の見直しから始めてみてはいかがでしょうか。



教授
新井 平伊



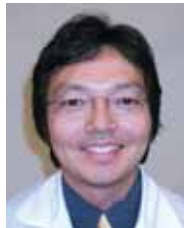
准教授
里村 恵美

腹腔鏡下肝切除術

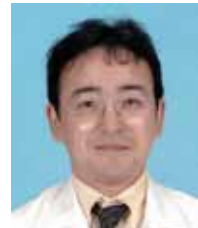
肝・胆・膵外科 塚田 暁

肝臓は、右上腹部にある臓器で肋骨に囲まれています。そのことにより小さく肝臓を切除する場合でも安全のために十分な視野を得るために皮膚の切開が約50~60cm程度必要になります。これに対し、腹腔鏡による肝切除術は傷を小さくすることができます。また、開腹手術に比べると術後の痛みが少ないことや術後の回復が早いので社会復帰が早いといったメリットがあります。ただし、視野が限られており、安全に手術を行うためには慎重に行う必要があります。そのため、手術時間がかかってしまうことがあります。

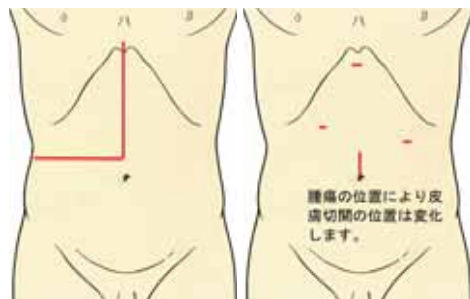
腹腔鏡下肝切除術は、近年徐々に普及してきている手術なので限られた施設でのみ行われています。当院では2011年より腹腔鏡下肝切除術を行っています。対象疾患や腫瘍の存在部位等に制限を設けていますので、腹腔鏡下肝切除術をご希望の方は外来にて医師に相談ください。



先任准教授
石崎 陽一



准教授
吉本 次郎



開腹肝切除術

腹腔鏡下肝切除術

臨床検査部ニュース

呼吸機能検査について

呼吸機能検査は、口で大きく息を吸ったり吐いたりすることで、肺（呼吸）の機能をみる検査です。

この検査は、肺の膨らみやすさや気道（空気の通り道）の状態を、肺に出入りする空気の量や速度を測定して調べます。主に肺気腫や喘息などの呼吸器系疾患の診断のために行いますが、手術前など全身の状態をチェックする目的で行う場合もあります。さらに、機能的残気量（息をすべて吐ききっても肺の中に残る空気の量）、肺拡散能力（肺から血液へと酸素を取り込む能力）やクローージングボリューム（末梢気道の閉塞の有無）などの検査で肺の機能を詳細に調べることができます。

いずれも痛みを伴うことはありませんが、一生懸命頑張ってくださいることにより、診断に役立つ正しい検査結果を得ることが出来ますので、ご協力をお願いします。

（詳しくは、当院の臨床検査部ホームページに掲載してありますのでご参照ください。）

当院の臨床検査部ホームページ

http://www.juntendo.ac.jp/hospital/support/rinsyo_kensabu/index.html



薬剤部ニュース

緑内障とは？

緑内障は何らかの原因で視神経が障害され、見える範囲が狭くなる病気で、その原因の一つが眼圧の上昇です。緑内障患者さんの約9割が、自身では緑内障と気付いていない滞在患者であることが分かっており、失明原因の上位に位置します。一般的に緑内障では、自覚症状はほとんどなく、知らないうちに病気が進行していることが多くあります。視神経の障害はゆっくりと起こり、見える範囲も少しずつ狭くなっていくため、目に異常を感じることはありません。急性の緑内障では急激に眼圧が上昇し、目の痛みや頭痛、吐き気など激しい症状を起こします。時間がたつほど治りにくくなるので、このような急性閉塞隅角緑内障の発作が起きた場合は、すぐに治療を行い、眼圧を下げる必要があります。最も重要なことは、早期発見・早期治療です。一度障害された視神経を元に戻す方法は無く、病気の進行をくい止めることが目標となります。治療法としては、薬物療法、レーザー治療や手術が一般的で、眼圧を低くコントロールすることが最も有効とされています。

自分自身で眼を守るという自覚を持ち、発見の機会となる健康診断などを積極的に利用しましょう。少なくとも年一回、定期健診を受けることが、早期発見につながります。



栄養部ニュース

～快眠～

皆さまは、日ごろからよく眠れていますか？

睡眠の良さは時間ではなく、質で決まります。質の良い睡眠には、心と身体の疲労回復効果があり、朝も気持ちよくすっきり目覚めることができます。

睡眠と食事はとても重要です。心を落ち着かせる効果のある食材を意識的に摂るのが理想的です。そこで今回は、快眠効果があるとされる栄養素・食材をいくつかご紹介します。また、質の良い睡眠をとるためには生活のリズムを整えることも大切な要素と言えます。食生活が乱れがちな方、今日から快眠生活を始めてみませんか。

【摂りたい栄養素】

カルシウム



イライラを抑制する効果があります。
大豆 / チーズ / 牛乳 など

マグネシウム



精神を安定させる働きがあります。
ごま / ひじき / わかめ など

ビタミンB12



睡眠のリズムを整えます。
のり / 豚レバー / さんま など

栄養部 岩岡 愛美（管理栄養士）

看護部ニュース

次世代社会に向けた糖尿病看護の役割を考える

第18回糖尿病教育・看護学会学術集会開催

9月22日（日）・23日（祝）に第18回糖尿病教育・看護学会学術集会が「次世代社会に向けた糖尿病看護—高齢社会と看護—」をテーマに開催されました。オール順天堂の協力のもとに看護部長の照沼が学会長を務め、看護師を中心とした医師、栄養士などの医療従事者約3,800人がパシフィコ横浜に集まりました。現代社会では高齢者が地域で元気に暮らすことや糖尿病患者の合併症予防により、医療費の適正化を図ることが喫緊の課題となっております。この社会情勢を踏まえ、看護師はチーム医療を推進するコーディネータ役として何をすべきか、糖尿病看護が果たすべき役割とはなにかを考える機会とし、活発な討論が交わされ、互いに交流を深める場となりました。今後も患者さんの生活の質を高めることができるよう、学術集会で得た知見を医療の現場で役立てていきたいと思っております。



看護教育課 主任 堺 恭子（慢性疾患看護専門看護師）

医療福祉相談室ニュース

病気やケガで仕事を休んだときは傷病手当金という制度があります。

傷病手当金は、業務外の傷病により働くことができず、給料を受けられない場合に支給される制度です。

● 対象者

- 健康保険の被保険者です。（国民健康保険にはない制度です）
- 退職後の方、任意継続被保険者の方は、原則支給されませんが、条件によっては支給される場合があります。

● 支給の要件

 次の4つの要件すべてに該当したときに支給されます。

- (1) 4日以上仕事を休んだ場合（療養のため仕事を休み始めた日から、連続した3日間は「待期期間」となり、4日目から支給の対象になります。）

<「待期期間」の例>

×待期を満たしてない⇒	休み	出勤	休み	休み	出勤	出勤	休み
○待期完成 ⇒	休み	出勤	休み	休み	休み	休み	休み
			待期完成			→傷病手当受給	
○待期完成 ⇒	出勤	休み	休み	休み	出勤	休み	休み
		待期完成				→傷病手当受給	

- (2) 療養中であること
(3) 仕事につけないこと（労務不能）
(4) 給料の支払いがないこと（給料を受けても、傷病手当金の額よりも少ないときはその差額が支給されます）

● 支給の期間

支給開始の日より暦上の1年6ヶ月間。

*基本的には同じ病名では1回しか支給されません。

● 支給の金額

標準報酬日額（給料）の約3分の2が支給されます。

● 手続き

手続きの窓口は、全国健康保険協会（協会けんぽ）・健康保険組合などです。傷病手当金の申請書（事業主の証明と医師の意見の記載が必要です）などを提出します。

健康保険によって手続きなどが異なる場合があります。
制度の詳細は、ご加入の健康保険の窓口でご確認ください。



順天堂医院の今昔

順天堂医院の名称の由来

むかし、中央線の電車の窓から順天堂を見上げると「順天堂醫院」と書いた表玄関がみえた。こんなに大きな病院がなぜ醫院なのか不思議でならなかった。今も「順天堂はどうして“醫院”なのですか?」とよくたずねられる。

順天堂が順天堂醫院といったのは、明治8年に湯島の台地に病院を開いたときからであった。そのときの門柱に『順



図1

天堂醫院』の看板が掛かる(図1)。最初に醫院といったのは東校(東京大学前身)の附属病院であった。その校長であった佐藤尚中(順天堂第2代堂主)が、病院は病人を泊めておく場所を意味する。治療の意味はない。醫院と改めるべきだと提言し附属醫院となったのである。醫には外科、内科、薬の意味があり治療を意味する。



「病院」の呼び名は戊辰戦争の前戦で使われていた。順天堂第3代堂主佐藤進が奥羽追討陸軍病院頭取に任命された際、その場所に“病院”旗を掲げた。そのときの病院旗が順天堂に伝わる(図2)。その後、各地に出来た治療所を病院と呼んでいた。横浜陸軍仮病院もその一つであった。

図2

順天堂大学医学部医史学研究室
特任教授 酒井シヅ

順天堂大学医学部附属順天堂医院
〒113-8431 文京区本郷3-1-3
TEL : 03-3813-3111(代表)

編集 病院広報委員会
発行 医療サービス支援センター
医療連携室(平成26年1月発行)

ホームページ

<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

順天堂医院

検索

